

授業科目 心理測定法

【担当教員名】 相場恵美子	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要】

人間の心理学的現象の多くは物理的に直接測定することができません。そのため、これらを研究するために心理測定法という手法が用いられます。実証的データ収集に必要な様々な測定手法について学び、また心理検査の基盤にある理論と実施法についての理解を深めることを目的とします。

【学習目標】

- 人間の心理現象を理解する上での心理測定法の重要性を理解する。
- 様々な科学的心理測定法について学び、その特徴を理解する。
- 心理検査の科学的基盤を理解し、実際に実施できるようになる。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	科学的心理測定	心理測定法の意義		講義・演習
2	テスト理論	心理テストの理論的基盤		演習
3-4	精神物理学的測定法	心理量の測定		講義/演習
5	尺度構成法/調査法	尺度構成法/調査法		講義/演習
6-7	実験計画法	実験計画法演習		講義/演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	新版心理テスト法入門	松原達哉他	日本文化科学社	2002年・4500円
	心理測定法への招待	市川伸一他	サイエンス社	1991年・2700円
参考書	講義中、随時紹介していきます。			
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
試験	・演習と実技は2班に分け隔週で行います。
レポート	・検査実施にあたっては守秘義務を厳守すること。

言語聴覚学科 専門